

2025 年度

二チイキッズ小祿保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026年1月15日（木）～2月28日（土）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2026年2月25日（水）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子どもひとり一人の想いを受け止め寄り添うこと、丁寧に関わる事を意識しながら保育をすることができた。
子どもの発達援助	子どもの発達（成長）過程の目安を参考にしつつも、個々に差があるので必ずしも発達過程に捉われる事なく、目の前の子どもの発達や成長に向き合い、また子どもの想いに耳を傾け寄り添うことを大切に保育することを心がけた。
保護者に対する支援	子どもの様子や成長した姿を丁寧に伝え、成長した様子を保護者と共に喜び合えるように心がけた。また保育参加や給食試食会などを実施し、園での様子を見てもらうだけでなく、保育者や保護者同士の交流も図れるように取り組んだ。
保育を支える組織的基盤	より良い保育ができるよう努めた。キャリアアップ研修受講に努め、個々のスキルアップに努めることができた。

総評
「ありのままの子ども姿」を受け止め一人一人の想いに寄り添いながら丁寧に子どもと関わる大切さを職員全体で理解し職員同士互いに協力をしながら保育をすることができました。来年度は「子ども主体」の保育の学びを深め、子どもたちが生き生きと「おもいっきり」過ごせる環境づくりをしていきたいと思いをもちます。また保護者との関わりを密に行い、保育園と家庭とで子どもたちの成長も見守って行きたいと思いをもちます。